



あわし 2



蛇供養で五穀豊穰、無病息災

倭文安住寺地区で約500年続く伝統行事「蛇供養^{じやくうよう}」。その昔、地元の領主が田んぼを荒らす大蛇を退治したところ、不作が続き、疫病が流行したことから、たたりを鎮める供養として始まったとされています。この日は地元住民に混ざって倭文小学校の2年生13人が参加。稲わらで編まれた大蛇に巻きつかれると幸福になるとのことから子どもたちもとぐろの中に。その後、参加者全員で大蛇を担いで地区を練り歩き、1年の無事を願いました。(1月11日撮影)

市政ひろば	2~5
特集「きれいな水で明るい未来」	6~7
お知らせ	8~13
情報瓦ばん	14~15
まなびの扉	16~17
いきいき健康生活	18~19
心のかけはし	20~21
まちかどトピックス	22~23
イベント情報	24

2013年成人式が開催



▲市内新成人495人中、当日473人が出席した成人式

む決意を新たにしました。

二十歳の決意では、プロ歌手を目指して東京で活動している久保有佐さんが、夢への自分の気持ちをかめて歌を披露。実行委員が市内各所を訪れて、さまざまな人たちにインタビューして製作した映像「ダーツの旅in南あわじ」では、「若い力で地域を盛り上げてほしい」「子どもを多く育てて人口を増やしてほしい」など、新成人へのエールやアドバイスが贈られ、微笑ましい会話に会場からも笑みがこぼれていました。また、懐かしい恩師からのビデオレターの上映や、小学4年生が参加する1/2成人式が行われ、会場は和やかな雰囲気につつまれました。



▲久保有佐さん



▲1/2成人式



▲ダーツの旅in南あわじ

1月13日、文化体育館で成人式が開催されました。毎年、新成人が実行委員会をつくり、自分たちの手で企画、準備、運営を行って趣向を凝らした式典が開かれています。今年も「繋」をテーマに、473人の新成人が出席。家族や地域、恩師などが、これまで多くの人たちに支えられて成長してきたことに感謝し、これからも多くの繋がりを大切に、自分たちの人生を歩

式典の最後、実行委員長の梶純也さんは「育ててくれた命を大切に、自分を見失わず、若者らしく、一日一日を大事にしたい」と締めくくりました。

灘黒岩水仙郷が開園中です



▲市のホームページでも開花情報を発信しています

南あわじの冬の観光名所



▲昨年12月28日より開園中

南あわじの冬の観光名所「灘黒岩水仙郷」は約7ヘクタールの斜面に500万本も

の野生の日本水仙が自生し、日本水仙三大自生地のひとつとしても有名です。気品ある香りと海のさざ波の音に包まれ、毎年全国各地から多くの人が訪れます。今年も例年より少し咲き始めるのが遅かったため2月末日ごろまで開園予定です。開花は天候等で日々変化していますので、お越しになる前に同水仙郷までお問い合わせください。また、市のホームページでも開花情報を発信しています。

灘黒岩水仙郷
56・0720
商工観光課
37・3012

ボランティアに支えられた1年

視覚障害者が、社会人としての幅広い教養や実用的な知識・技能等を習得するとともに、広く県民との交流の場を通して相互理解を深め、ともに生きる喜びを創造する場を提供する「淡路青い鳥学級」の事務局を平成24年度より市が3年間担当しています。この1年は学級の運営にあたり、ボランティアグループの人たちの支えのおかげで、円滑な運営ができました。

《支援してくれたボランティアグループ》
グリーンボエム、ひこばえ、潮騒、樫の木グループ



▲お香作り体験の様子



▲体操教室の様子

今年も地域防災に取り組みます



▲三原健康広場グラウンドに集まった消防団員

消防団初出式が1月6日、三原健康広場グラウンドで行われました。この日参加した消防団員1070人による力強く堂々とした分列行進からは、これまでの訓練で培われた自信と、今年一年の消防団活動に取り組み決意が伝わってきました。整列した団員を前に榎本一博消防団長は「郷土愛を持って地域防災にがんばりましょう」と訓示しました。

兵庫県PTA中央大会が開催されました



▲大会の様子。榎列小学校PTAの実践発表も行われました

文化体育館において昨年12月1日、平成24年度兵庫県PTA中央大会・PTCA全県研究大会が開催され、県下より約800人のPTA会員の参加がありました。大会ではアトラクションとして南淡中学校と三原中学校合同による淡路人形浄瑠璃の上演。続いて国立淡路青少年交流の家所長田中裕幸氏の講演があり、最後に、県下のPTAを代表して、宍粟市の野原小学校、朝来市の糸井小学



▲南淡中学校と三原中学校の合同によるアトラクションも行われました

私たち、子どもたちの明るい未来へ

明るい選挙啓発ポスターの入選作品がショッピングセンター「シーパ」に展示されています。市選挙管理委員会では「子どもたちの明るい未来のためにも有権者のみなさんには投票をお願いしたい。子どもたちの作品が2月3日の市長選挙の投票率アップにつながってほしい」と話しています。ポスターは市長選挙の投票日前日の2月2日まで展示されます。



▲子どもたちが描いた明るい未来を望む選挙啓発ポスター

子育てについて学びました「モンセンスペアレンティング講座」

榎列公民館において昨年12月7日、保育所園児とその保護者に対して、モンセンスペアレンティング講座が行われました。この講座は子育ての技術を学習することでよりよい子育てを行えるようになることを目的として開催されました。モンセンスペアレンティングとはアメリカで開発された子どもへの援助技術で、子どもの問題行動を予防することが大きな特徴の一つとなつて

います。当日は榎列保育所と二宮保育所の園児と保護者が参加。最初に親子キッズヨガで体を動かした後、講座が開始されました。講座では、DVDで子どもと接する際の良い例と悪い例が紹介されました。子どもに対して「いい子にして」といったあいまいな言葉で伝えるのではなく、してほしいことははっきりと伝えることの大切さなどが説明されました。



▲講座を受ける保護者

ケーブルテレビ使用料の減免を受ける基準

全額減免の世帯	半額減免の世帯
①生活保護世帯	①障害程度等級1～6級の視覚または聴覚障害者が世帯主の世帯
②住民税が非課税(世帯全員)で障害程度等級1、2級の身体障害者を有する世帯	②障害程度等級1、2級の身体障害者が世帯主の世帯
③住民税が非課税(世帯全員)で重度(A判定)の知的障害者、障害程度等級1級の精神障害者を有する世帯	③重度(A判定)の知的障害者、障害程度等級1級の精神障害者が世帯主の世帯
④満70歳以上(昭和18年3月2日以前生まれ)の一人暮らしで住民税が非課税の世帯	④障害の程度が特別項症～第1款症までの戦傷病者が世帯主の世帯

※年齢などの基準は平成25年3月1日現在の加入者の状況で判断します

※市内に住居を有する世帯

除する「減免制度」を設けています。減免対象となる世帯の人は申請してください。24年度に減免を受けていて、25年度も減免を希望する人は、再申請が必要です。再申請がお済みでない人は、手続きをお願いいたします。

対象 市内に住居を有し、上表の減免を受ける基準を満たす世帯

受付期間 2月28日(木)まで

受付場所 さんさんネット、総合窓口センター、連絡所など

※郵送での手続きを希望する人は、さんさんネットまでお問い合わせください

☎ さんさんネット
43・2345

ケーブルテレビ基本使用料の減免制度

市では左記の要件を満たす加入者にケーブルテレビ基本使用料の全額または半額を免

除する「減免制度」を設けています。減免対象となる世帯の人は申請してください。24年度に減免を受けていて、25年度も減免を希望する人は、再申請が必要です。再申請がお済みでない人は、手続きをお願いいたします。

平成25年4月～翌年3月分

ふるさと南あわじ応援寄附金

昨年、21人より、ふるさと南あわじ応援寄附金として、323万2千円の寄附金が寄せられました。寄附者の氏名を公表します。(順不同、敬称略、公表承諾者のみ)

【南あわじ市】 鈴木俊示
【洲本市】 泉清治
【神戸市】 印部文夫
【姫路市】 名定節、馬部一清
【県外】▽奈良県 久堀裕朗、

松谷武▽大阪府 豊竹松香大夫▽埼玉県 土井均
【氏名のみ公表】 浜崎祐司、高田育明
【メッセージ】
寄附金とともに寄せられたメッセージを一部ご紹介します。
◆市長様をはじめ皆様の御健康・御活躍と南あわじ市の一層のご発展を心から祈念いたします。

ふるさと南あわじ応援寄附金

寄附状況の公表 (12月31日現在)

区分	件数	金額
南あわじ市内	418件	58,866,719円
市外(島内)	58件	10,351,000円
市外(島外)	258件	30,434,940円
合計	734件	99,652,659円

詳細は市のホームページに掲載しています

市民交流センターモデル地区 4月スタート

新庁舎完成に併せ、市内21地区の公民館に「市民交流センター」の設置を予定しています。同センターは、地域独自の創意と工夫による地域の課題解決に向けた取り組みにより、地域の活性化やきめ細やかな住みよい地域社会の実現を目指した活動拠点として設置します。

25年度から市民交流センターモデル地区を実施

市民交流センターでは何が出来るの？

現在、新庁舎については、平成27年1月の完成を目指し進めています。平成25年4月から市内5地区(松帆、伊加利、西淡志知、神代、三原志知)をモデル地区に選定し、市民交流センターを先行設置し、新庁舎の開庁に併せて市内全地区での開設が円滑に行えるよう、実施検証します。

センターでは、センター長及び事務局職員をそれぞれ配置し、地域コミュニティの支援を核に取り組みることとしています。今後センターのオープンに向け市民のみなさんのご理解ご支援をお願いします。

① 地域コミュニティの支援
新たに創設する地域づくり交付金を活用した地域の課題解決のための取り組み

② 市民窓口サービス
住民票、印鑑登録証明書ほか各種諸証明書の発行サービス(月々金曜日午前8時30分～午後5時15分まで。ただし、土日祝日、12月29日～1月3日は取り扱いきません。地区外の方も利用可)

③ 公民館活動
従来のサークル、講座の実施を行います。



これからも地域の保健活動に貢献します



▲指定証を受け取る指定管理者

平成25年4月1日から指定管理者制度に基づき管理がスタートする10施設の代表に、市役所中央庁舎で1月16日、指定管理者指定証の交付が行われました。

市長はいきつで「指定管理者となったみなさんの鋭い経営感覚で利用者サービスの向上を目指してください」と話しました。

【指定管理施設】
指定証が交付された指定管理者の名称と管理施設は次のとおりです。

(株)かいげつ ｸﾞﾗﾌﾞﾙ 施設「さんゆう館」、アクアプロ(株)リフレッシュ交流ハウス「ゆーぶる」、(株)ザッピィー西淡「ゆとりつくアハウス・クラブハウス、(二社)淡路島観光協会「足湯施設、南あわじ漁業協同組合「伊弉漁港海岸環境施設・丸山海釣り公園・生産物直売所・丸山漁業活性化センター、福良漁業協同組合「浮体式多目的公園、(株)エヌ・エス・アイ「温水プール「サンプール」



▲山本専務理事から表彰を受け取った淡路地区市保健師協議会の保健師たち

淡路地区市保健師協議会が第16回チヨダ地域保健推進賞を受賞し緑保健福祉センターで昨年12月11日、千代田健康開発事業財団山本専務理事から表彰を受けました。

同財団は全国各地で実施されている保健活動の中で地域保健の推進において顕著な成果を上げている保健師(グループ)を表彰しています。

淡路地区市保健師協議会では保健師の力量形成を目的とした研修会を平成21年度からスタートしました。初めての2年間は生活習慣病予防をテーマに経験者の体験から島内保健師全員が学ぶ実践をし、平成23年度からは各市の課題である発達障害児支援に焦点を当てて研修会を実施しています。

保健活動の基盤となる保健師の力量形成を目的に実践を中心に置いた研修活動が評価され、同賞を受賞しました。

淡路地区市保健師協議会ではこれからも保健活動に貢献したいと話していました。

今月の納税

国民健康保険税(普通徴収)・・・【5期】

納期限 2月28日(木)

《納期内に忘れず納付しましょう》

- ◆口座振替を利用する人は、預金残高の確認をお願いします
- ◆市税の納付には、納め忘れがなく便利な口座振替をご利用ください
- ◆今年度より納付書については、1期送付時に2期以降の納期分をまとめてお送りしています。(紛失した人は再交付しますので、市役所税務課、収税課または最寄りの総合窓口センターへお申し出ください)

市税の納付忘れはありませんか？

平成24年度より、皆様にお納めいただく市県民税(納期数:4期分)、固定資産税(納期数:4期分)、国民健康保険税(納期数:5期分)のそれぞれにかかる1年間の納税通知書を一括してお送りしています。

納期内に納付をいただいていない場合、督促状を送付することになります。その督促状を見て初めて、「納期を忘れとった!」と慌てて納付に来られる人がいます。

今一度、「納付遅れはないか?」「納付忘れがないか?」ご確認ください。

督促状には、別途、督促手数料が発生します。それでも納付のない場合、差押等の滞納処分の対象となりますので、やむをえない事情で納期内納付に無理が生じた場合、早めに収税課窓口で納付計画等ご相談ください。

☎ 税務課 43-5022、収税課 43-5034



みんなで守ろう 郷土の豊かな自然

きれいな水で明るい未来

私たちが生活を営むうえで、水は欠かせません。日々の生活のなかで、食事やお風呂、洗濯などで多くの水を使用します。使用された水は、家庭から排出されますが、一戸の家庭から流される汚れた水はわずかも、みんなが流すと大変な量となり、地域の土壌や川・海を汚すこととなります。その結果、排水路では悪臭がしたり、水田や川・海で藻等が大量に生え、海では赤潮の原因にもなっています（これを富栄養化といいます）。

この問題を解決できるのが、下水道や合併浄化槽です。市では、子ども達が安全で安心して住める地域づくりを目指し、現在、市内の各地で下水道整備事業や合併浄化槽への補助事業を行っています。下水道は対象区域家庭から



▲下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

出る汚れた水を処理場にまとめ、市の直接管理によりきれいにし、川・海に流します。これにより、家庭から排出された生活排水やトイレ等によって発生していた悪臭を解消します。またハエや蚊の発生を少なくします。

一方、下水道対象区域外では、下水道に接続できませんので、合併浄化槽の設置をお願いします。合併浄化槽設置については、市で補助事業を行っています。

下水道区域では下水道に接続しましょう

本市では現在も市内各地で下水道工事を行っています。下水道を整備できた地域での下水道接続率は、平成23年度末で約63%となっています。

下水道が整備された地域での接続世帯は年々増加していますが、接続がまだの家庭は早めに下水道への接続をお願いします。

市では、市民の負担を少しでも軽減できるよう、早期接続者奨励金制度や水洗便所改造等資金の利子補給制度を設けています。詳しいことは下水道加入促進課（☎50・3041）まで。

○早期接続者奨励金制度

下水道が使えるようになつて3年以内の地域の人から下水道を接続される場合、市から次の助成があります。

- 1年以内 3万2400円
- 2年以内 1万51200円
- 3年以内 75600円

※該当される人は、是非ご利用ください

下水道は正しく使いましょ

下水道に接続、または合併浄化槽を設置した後は、これらの機能を守るために正しく使うことが大切です。

下水管が詰まる原因となる汚水以外の物（タオルなど）や、処理できない油や薬品などは、絶対に流さないようにしてください。また、料理を大量に作る飲食店では、グリストラップのこまめな清掃や管理をお願いします。

油は絶対NG

てんぷらなどで使った油をそのまま台所の排水口に流すと下水道処理場で処理できないうえ、家庭内等の下水道管の詰まりや悪臭の原因になります。使い終わった油は、絶対に下水道に流さないようにしてください。また、少しでも油の混ざった汚れを出さないことがトラップを防ぎます。フライパンなどの油汚れは、洗う前に新聞紙やキッチンペーパーなどでふき取りましょう。

下水道区域外では合併浄化槽を設置しましょう

現在、単独浄化槽（トイレだけの浄化槽）を使っている場合、生活排水は処理されていないため、早期に合併浄化槽への切替をお願いします。合併浄化槽設置に際しては、別表1により補助金を交付いたしますので、下水道加入促進課までお気軽にお問い合わせください。

人槽区分	補助金の額
5人槽	332,000円
7人槽	414,000円
10人槽	548,000円
11人槽以上	939,000円

浄化槽は管理が必要です

浄化槽（合併・単独）は、その機能を十分に発揮させるために、使用者は定期的に次

知っていますか？

◆考えてみようクイズ付き
毎日の生活の中でたくさん生活排水がでます。もしこの生活排水を下水処理場や浄化槽ではなく、川や海に流したら大変！

さて、次の食品を直接流した場合、魚が住めるようになるまでに浴槽何杯分の水がいるでしょう？
浴槽1杯は300リットルで計算しています。

- ①牛乳コップ1杯（200ミリリットル）
- ②みぞ汁お椀1杯（180ミリリットル）
- ③天ぷら油（20ミリリットル）※答えはページの左下に掲載。（ごも環境白書2009引用）

◆まずは家庭から
水質汚濁を防ぐには毎日の生活を変えることが必要です。料理は必要な分だけ作って、残さず食べる。汚れた食器は、いろいろな紙で拭き取ってから洗う。洗剤は必要な量だけ使うなど簡単なことから始めてみませんか。
一人ひとりが少し気を付けることで郷土の豊かな自然を守ることができるのです。

クイズの答え ① 11杯 ② 4.7杯 ③ 20杯

の点検や検査を受検することが法律で義務付けられています。

- ① 法定検査
兵庫県知事が指定した検査機関（一社）兵庫県水質保全センターが毎年一回浄化槽が適正に管理され、正常に機能しているか確認します（水質等の検査）。
- ② 同センターから検査の受検案内がありましたら、必ず受検してください。
- ③ 保守点検
浄化槽内の機械や送風機などの点検や消毒剤の補充等、一年に3回以上の保守点検が必要です。委託する場合、県に登録されている浄化槽保守点検業者に委託してください。
- ④ 清掃
一年に一度、浄化槽内にたまった汚泥（かす）などを抜き取る必要があります。市が許可した清掃業者に依頼してください。

- 浄化槽法に関すること
 - 浄化槽法に関すること
 - 浄化槽法に関すること
 - 法定検査に関すること
 - 県水質保全センター
- ☎078-506-6002

市内局番を確かめておかけください



南あわじ市役所
総合窓口センター
緑 庁舎 ☎44-3001
西淡庁舎 ☎37-3011
三原庁舎 ☎43-5021
南淡庁舎 ☎50-3031

【中央庁舎】
議会事務局 ☎43-5005
市長公室 ☎43-5002
総務部
総務課 ☎43-5001
防災課 ☎43-5006
情報課 ☎43-5003
さんさんネット ☎43-2345
選挙管理委員会事務局 ☎43-5004

【緑庁舎】
健康福祉部
福祉課 ☎44-3002
長寿福祉課 ☎44-3005
保険課 ☎44-3003
健康課 ☎44-3004
少子対策課 ☎44-3040

【西淡庁舎】
産業振興部
商工観光課 ☎37-3012
企業誘致課 ☎37-3046
水産振興課 ☎37-3013

都市整備部
管理課 ☎37-3014
建設課 ☎37-3015
都市計画課 ☎37-3016

教育委員会(教育部)
教育総務課 ☎37-3017
学校教育課 ☎37-3018
人権教育課 ☎37-3019
生涯学習文化振興課 ☎37-3020

【三原庁舎】
市民生活部
市民課 ☎43-5023
税務課 ☎43-5022
収税課 ☎43-5034
生活環境課 ☎43-5024

農業振興部
農林振興課 ☎43-5025
農地整備課 ☎43-5026
地籍調査課 ☎43-5027
農業共済課 ☎42-6210
農業委員会事務局 ☎43-5029

【南淡庁舎】
財務部
財政課 ☎50-3033
管財課 ☎50-3034

下水道部
企業経営課 ☎50-3036
下水道課 ☎50-3039
下水道加入促進課 ☎50-3041
会計課 ☎50-3040
監査委員事務局 ☎50-3050

緑霊苑墓地使用者を募集

緑霊苑墓地において一区画改葬のための返還がありましたので、新たに使用者を募集します。

※税金の滞納者は申し込めません

使用料 市内居住者25万円、市外居住者30万円

維持費 年3150円(3年分を前納)

申込期限 2月28日(木)

※応募多数の場合抽選

◎生活環境課 ☎43・5024

下水道区域、「賀集」で拡大

下水道整備が完了している地域の人は、早期接続を願います。

区域の拡大
2月から東山地区で下水道が利用できます。

早期接続に奨励金交付
▽下水道の供用開始後1年以内に、公共ますにつなぎ込みをした人は、3万2400円

▽1年を超え2年以内の場合合は、1万5120円

▽2年を超え3年以内の場合合は、7560円

※広報7頁に関連記事

◎下水道加入促進課 ☎50・3041

都市計画(案)の公告及び図書の縦覧

都市計画下水道の変更に係る都市計画(案)を公告し、関係図書を縦覧します。縦覧期間中は計画(案)に対する意見書を提出することができます。

縦覧期間 2月15日(金)まで

縦覧場所 都市計画課(市役所西淡庁舎)

縦覧図書 南あわじ都市計画下水道の変更に係る計画書(案)

計画内容 阿方及び賀集処理区の排水区域の追加並びに都市計画区域再編に伴う各公共下水道区域の統合 ほか

意見書の提出方法
住所、氏名、年齢及び案件についての意見をできるだけ具体的に書いて、都市計画課へ提出してください。

※計画(案)は、市のホームページでも閲覧できます

◎都市計画課 ☎37・3016

さんさんネット2月番組の見どころ

さんさんニュース 毎週火曜日、金曜日 午後7時更新 午前7時、正午、午後7時、午後10時、深夜0時放送	・オープンふれあい卓球大会 ・ゆめるんkids ファミリーデー ・淡路人形座 特別上演 ・南あわじ子ども伝統芸能発表会
いきいきライフ 毎週金曜日更新 午前8時、午後2時、午後8時放送	・田中正平生誕150年記念特別講演会より 「私と純正調、私と純正調オルガン」、 「田中正平の生涯」
企画番組 毎週金曜日更新 午前9時、午後1時、午後6時、午後9時放送	・松帆南保育園・北保育園 「わくわくフェスティバル2012」 ・福良保育園 クリスマス祝会 ・2013年 南あわじ市成人式 ・南淡路だんじり唄交流会

※各番組の放送日、詳細な内容は、電子番組表及びさんさんネットのホームページをご覧ください。なお、放送予定は変更される場合があります

平成25年度 登録臨時職員の募集

市では、平成25年度に臨時職員として働いていただく方を募集します。

登録臨時職員とは、あらかじめ希望する職種や勤務時間等を登録し、市役所内各課から仕事の依頼があった場合に、条件に合う人を登録者の中から選考し、任用するものです。なお、登録されても直ちに任用ということではなく、登録期間内に任用されない場合もありますのでご注意ください。

登録方法 所定の登録申込書に必要事項を記入し、総務課へ郵送または持参してください。申込書は、総務課または各総合窓口センター、市ホームページにあり。

受付期間 随時

◎総務課 ☎43・5001

敬老祝金・障害者(児)見舞金の有効期限

敬老祝金・障害者(児)見舞金として支給した「南あわじ市ふれあい振興商品券」の有効期限は2月25日(月)までです。なお、マ

ルナカ南あわじ店では利用できなくなっています。

◎長寿福祉課 ☎44・3005
福祉課 ☎44・3002

事務用物品の契約希望事業者の登録

平成25・26年度の市が各課共通で使用する事務用品(文具類・コピー用紙)の契約を希望する事業者の登録を受付します。

登録資格 ①市内に本社または支店・営業所のある法人または個人 ②市税の滞納が無いこと

申請書 市のホームページ

◎管財課 ☎50・3034

小規模工事の契約希望事業者の登録

平成25・26年度の小規模な修繕工事等の受注機会を拡大することを目的として、契約希望者を募集します。

登録資格 ①市内に本社または住所を有する法人または個人 ②入札参加資格審査申請(指名願)を提出していない者 ③税の滞納が無いこと

対象工事 一件の発注金額が30万円以下で、内容が軽易で、履行の確保が容易なもの

申請書 市のホームページ

◎管財課 ☎50・3034

農振除外の申出

農業振興地域整備計画は、優良な農地を確保して農業振興施策を計画的に実施するため、市が定める総合的な計画です。農用地区域内の農地を、優良農地として保全することを目的としており、転用等による非農業的な利用を厳しく規制しています。

しかし、緊急かつやむを得ない理由により農用地区域内の農地を転用する必要がある場合は、農用地利用計画の変更(農振除外)を行う必要があります。

農振除外の申出について受付をしていますので、お早めにご相談ください。

受付期間 3月29日(金)まで

◎農林振興課 ☎43・5025

～ 夢を創るお手伝い ～

「安心・安全・信頼」の解体工事はお任せください!!



お気軽にご相談を...

松井開発運輸株式会社

検索

※お見積りは無料です

南あわじ市湊1354 TEL 0799-36-5078

広告

確定申告の会場

洲本税務署の確定申告会場は**淡路文化史料館**です。開設期間中、洲本税務署庁舎内では作成済みの申告書等の受付、納税、納税証明書の発行、用紙の交付のみを行います。

また、会場への電話による問い合わせはご遠慮ください。

開設期間 2月7日(木)～3月15日(金)

※土日祝日除く

時間 午前9時～午後5時
※会場には午後4時ごろまでにお越しください

会場 淡路文化史料館
洲本税務署 ☎24・1212



運営審議会・協議会等の委員を募集

市の各施設・事業の運営を審議する委員を募集します。

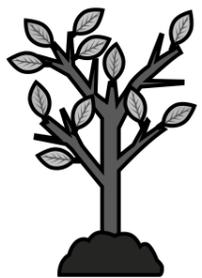
	公民館運営審議会	図書館協議会	働く婦人の家運営委員会	地域包括支援センター運営協議会	国民健康保険運営協議会
募集人数	2人	1人	1人	1人	2人
応募資格(共通)	①市議会議員及び市長の選挙権を有する②市の他の附属機関の公募委員でない③市職員、市議会議員でない				
応募資格(個別)	次の①～③のいずれかを満たす ①学校教育及び社会教育の関係者②家庭教育の向上に資する活動を行う人③学識経験のある人	次の①～③のいずれかを満たす ①働く婦人または勤労者家庭の主婦の代表②事業主団体を代表する人③学識経験のある人	①介護保険の被保険者(住所地特例適用者除く)②納期限の到来している介護保険料及び医療保険の介護保険分を完納している世帯に属する	①昭和15年4月1日以降平成5年2月1日以前生まれの国保の被保険者②納期限の到来している国保税を完納している世帯に属する	
応募方法	申込書に400字以上800字以内の小論文を添えて持参もしくは郵送				
小論文テーマ	公民館に期待すること	図書館に期待すること	女性の社会参加について	地域包括支援センターについて	国民健康保険制度について
応募期間	2月28日(木)まで				
任期	平成25年4月1日～平成27年3月31日			平成25年5月1日～平成28年4月30日	平成25年4月1日～平成27年3月31日
問い合わせ先	生涯学習文化振興課 ☎37-3020	人権教育課 ☎37-3019	長寿福祉課 ☎44-3005	保険課 ☎44-3003	

苗木、種菌のあつせん

淡路森林組合にて観賞用苗木、山行苗木および椎茸種菌のあつせんを行います。

苗木の種類 桜、さざんか、ヤマモモ、柑橘類、スギ、ヒノキ、マツなど

淡路森林組合 ☎53・6456
農林振興課 ☎43・5025



前納すると国民年金保険料が割引されます

国民年金には、保険料を前払いすると割引があります。「前納」という制度があります。口座振替で「前納」すると現金納付やクレジットトカード納付による「前納」よりも割引額が多くお得です。

ただし、来年度の保険料を1年分(または6か月分)口座振替で前納する場合は、今月中に年金事務所または金融機関にお申し込み下さい。

明石年金事務所 ☎078・912・4983

障害者控除対象者認定書の交付

所得税と住民税の障害者控除は、障害者手帳の交付を受けている人が対象ですが、障害者控除対象者認定書により手帳を持っていないくても、控除を受けることができます。

認定書は、次の対象要件を全て満たした人が申請し、審査のうえ交付します。
対象要件(12月31日現在)
① 満65歳以上
② 要介護認定者
③ 身体や精神に基準以上の障害があり、障害者手帳の交付を受けていない
申請先 総合窓口センター 長寿福祉課 ☎44・3005

淡路広域消防が消防歌の歌詞を募集

淡路広域消防事務組合は発足して40周年を迎えることを記念して組合消防歌の歌詞を募集します。

歌詞の概要 ①歌詞は、明日への活力と郷土愛を育む源として、消防職員の士気を鼓舞するための内容を基本とします
②歌詞は、自作未発表のオリジナル作品で、他者の知的所有権(著作権)を侵害しないものに限ります
③歌詞は、3番まで作成し、漢字には必ず振り仮名をつけてください

応募資格 島内に在住もしくは勤務している人
応募方法 A4サイズ(縦長、横書き)で住所・氏名・年齢・電話番号・歌詞を記入して郵送又は電子メールで応募

※応募は、一人1作品
応募期間 3月1日(金)～3月31日(日)
※詳しくはお問い合わせください
淡路広域消防事務組合 ☎24・0271

大会結果



数字が順位。関係分のみ掲載
市家庭婦人バレーボール大会(12月9日、松帆小学校)

VOICERブルーマリン
北阿万 蘭クラブ

★大会結果は、情報課までお寄せください。☎43・5006 ☎43・5103、市大会規模以上※大会結果は大会主催者側からの情報提供に基き作成しております

KUMON「2月無料体験学習」受付中

学習期間：2月15日(金)～2月28日(木)

“できる”楽しさを知れば子どもは伸びる。
体験学習でく蒙の魅力を実感してみませんか?



入学準備はKUMONで♪ お問い合わせは お近くの教室 または 0120-372-100 まで

風邪は万病のもと!?

喉が痛くなったり熱つぼけたりしたら薬を飲んだり身体を休めたりして風邪をこじらせないように努めますよね? 自動車は、自分で予防できません。持ち主が気をつけて早目に処置しないと、修理費に莫大な費用がかかることも…。調子が悪いかな? と思った時は早めに黄色い看板の整備工場へ!



兵庫県自動車整備振興会 南あわじブロック

申告相談受付日一覧

相談時間 9:00～12:00、13:00～16:00

●は、市役所申告相談日

税務署の記載がある相談日は税理士等による「地区相談」の日です



2月	三原会場 三原市民センター	緑会場 緑公民館 2階	西淡会場 西淡第2庁舎 集会室	南淡会場 南淡庁舎 3階
18日(月)	●			●
19日(火)	●		●	
20日(水)	●	●		
21日(木)	●			●
22日(金)	●			沼島出張所
23日(土)				
24日(日)				
25日(月)	● 税務署		●	
26日(火)	● 税務署			灘連絡所
27日(水)	●	●		
28日(木)	●			●

「地区相談」の相談時間は9:30～12:00、13:00～16:00です。なお、「地区相談」では「相続税、贈与税、土地・建物・株式等の譲渡所得等」の相談は行っていません。上表の3月3日(日)・10日(日)の申告相談は、洲本税務署が閉庁のため、質問にお答えできない場合があります。また、市役所での毎週木曜日の窓口時間延長での相談受付はしていませんのでご了承ください。※灘連絡所と沼島出張所の相談時間は10:00～12:00、13:00～15:00です

国税庁ホームページ

確定申告書等作成コーナーで簡単に申告書が作成できます

国税庁 検索 <http://www.nta.go.jp/>

でき上がった申告書を印刷して郵送などで提出するか、インターネットで送信(e-Tax)することができます。e-Taxでは直接税務署へ行かなくても自宅のパソコンから各種申請や届出、確定申告や納税が可能です。e-Taxで期限内に申告をすると、所得税額から平成24年分で3,000円が控除されます。ただし、平成19年～24年分の間でいずれか1回に限ります。



3月	三原会場 三原市民センター	緑会場 緑公民館 2階	西淡会場 西淡第2庁舎 集会室	南淡会場 南淡庁舎 3階
1日(金)	●		●	
2日(土)				
3日(日)	●			
4日(月)	●	●		
5日(火)	●		●	
6日(水)	●			●
7日(木)	●			
8日(金)	●			
9日(土)				
10日(日)				●
11日(月)	●		●	
12日(火)	●			
13日(水)	●	●		
14日(木)	●			●
15日(金)	●		●	

申告書が完成している人

申告書が完成して提出のみの人は、受付をせず直接申告相談会場で職員に手渡ししてください。また郵送でも受付します。送付先は、洲本税務署(洲本市山手1-1-15)までお願いします。

市役所で確定申告相談ができないもの

①土地建物などの売却に係る譲渡所得②株③配当(申告分離課税選択)④先物取引⑤消費税⑥青色(確定)申告⑦贈与税等は市役所の相談会場で受付できません。

税の申告準備進んでいますか？

確定申告

2月18日(月)～3月15日(金)



申告が必要な人は必ず申告をしてください。毎年、申告受付会場は大変混雑しています。営業・農業等の取支内訳書や医療費控除の領収書等はあらかじめ分類し集計してからお越しください。営業・農業等の取支内訳書等の必要書類を作成していない場合、申告の受付はできませんのでご注意ください。みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

所得稅の確定申告が必要な人

サラリーマンの所得税は、年末調整で精算されていますが、次のような人は申告が必要です

- ①事業・農業・不動産所得がある
- ※売上げ等の収入と必要経費をまとめた取支内訳書の添付が必要です。必ず事前に作成してから申告会場にお越しください
- ②保険の満期や不動産等の売却収入等がある
- ③給与の年取が2,000万円を超える
- ④給与所得や退職所得以外の所得金額の合計が20万円を超える
- ⑤2か所以上から給与を受けている
- ⑥年末調整後に扶養等控除額に変更があった

公的年金等を受給されている人のうち、収入金額が400万円以下で、かつ、公的年金に係る雑所得以外の所得が20万円以下の人は確定申告書の提出は不要です。

申告で所得稅が還付される人

- ①災害や盗難にあった
 - ②多額の医療費を支払った
 - ③国や地方公共団体等に寄附をした
 - ④住宅ローンの融資を受けてマイホームを取得、または増改築した
 - ⑤年末調整し忘れた控除額がある、または年の途中で退職して年末調整していない控除額があるなど
- ※あらかじめ給与や公的年金等から所得税が源泉徴収されていない人には、還付金はありません
- ☎洲本税務署 24-1212

市・県民稅の申告が必要な人

1月1日現在、市内に住居のある人が対象で、所得がない人でも申告が必要です。ただし、次の条件に当てはまる人は申告の必要はありません。

- ①所得稅の確定申告を済ませている
 - ②24年中の所得が1か所からの給与または公的年金のみ(遺族年金・障害者年金以外)
 - ※障害者控除、寡婦・寡夫控除、雑損控除等を受けようとする人は申告が必要です
 - ③市内在住である親族の税法上の扶養になっている
- ☎税務課 43-5022

確定申告に必要なもの

- 申告書、印鑑(認印)等
- 源泉徴収票(給与・年金をもらっている人)
- 集計した医療費の明細書、支払った医療費の領収書原本(医療費控除を受ける人)
- 支払保険料の証明書(生命保険・地震保険料控除を受ける人)
- 登記簿謄本、住民票の写し、売買・請負契約書のコピー、住宅ローンの年末残高証明書(住宅借入金等特別控除を受ける人)
- 国民年金保険料の支払証明書(国民年金保険料を支払った人)
- ※紛失した人や届いていない人は再発行が可能です
- ☎控除証明書専用ダイヤル 0570-070-117
- ☎明石年金事務所 078-912-4983
- 申告者名義人の口座番号がわかるもの(還付される人)

申告書が必要な人



昨年、確定申告書を用紙で提出した人には、今年も申告書が洲本税務署から送付されます。ただし、一部申告の内容により税務署から案内はがきのみが送付されることがあります。また、e-Taxで申告された人もはがきのみが送付されます。申告書の用紙が必要な人は国税庁ホームページからダウンロードして、ご自宅のプリンタから印刷できます。また、各申告会場、総合窓口センターでもお渡しできます。なお、市役所から郵送は行いません。平成24年分確定申告書の様式が変更されていますので、新様式で申告書の作成をお願いします。



まなびの扉

働く婦人の家

◆「ザブクリ」

▽内容 ホットプレートでお
いしいビザづくり
▽日時 2月25日(月)
午前10時～
▽費用 材料費自己負担
▽定員 20人
▽申込締切 2月12日(火)

◆布ぞうり作り

▽日時 2月22日(金)
午後1時30分～
▽持ち物 古いバスタオル・
はさみ
▽申込締切 2月14日(木)
▽開催場所 滝川記念美術館 玉青館
〒43-5037

淡路人形浄瑠璃資料館

◆淡路人形浄瑠璃名場面
▽内容 一谷嫩軍記二段目中
須磨浦組討の段
▽期間 翌年8月下旬まで
◆土芸淡路雑俳特別展
先人の足跡
▽期間 2月3日(日)～20日(水)
◆発掘調査速報展

▽期間 2月23日(土)～3
月12日(火)
◆「第29回淡路人形浄瑠璃後
継者団体発表会」写真展
▽期間 2月2日(土)～4
月29日(月)
▽開催場所 淡路人形浄瑠璃資料館
〒43-5037

滝川記念美術館 玉青館

◆館藏品展3
▽期間 3月下旬まで
▽入館料 大人300円
※臨時休館のお知らせ
取蔵庫焼蒸作業のため、2
月19日(火)～23日(土)ま
で休館します
▽開催場所 玉青館 〒43-5037

消費者協会公開講座

「葉の話」生涯現役で生き
る」をテーマに公開講座を
開催します。
▽日時 3月2日(土)
午前10時～約90分
▽場所 南淡公民館
▽講師 三田雅一氏(薬局)

サンダファーマシー
▽参加費 無料
▽開催場所 消費者協会(商工観光課内)
〒37-3012
◆発掘調査速報展
平成23年度に行った4遺跡
の発掘調査成果を出土遺物や
パネルなどで展示します。
▽日程 ①2月2日(土)～
19日(火) ②2月23日(土)
～3月12日(火) ③3月16日
(土)～4月2日(火)
▽開催場所 ①西淡公民館 ②淡路
人形浄瑠璃資料館 ③緑公民館
▽問い合わせ先 埋蔵文化財調査事務所
〒42-3849

ランニングフェスティバル

公園内のフラットで走りや
すいコース設定のランニング
フェスティバルを今年度も開
催します。
▽日時 2月17日(日)
午前8時～受付
▽場所 淡路ふれあい公園(サ
ンライズ淡路)

- 文化施設
滝川記念美術館「玉青館」
〒36-2314
淡路人形浄瑠璃資料館
〒43-5037
産業文化センター 〒38-0201
淡路人形浄瑠璃館 〒52-0260
埋蔵文化財調査事務所 〒42-3849
■社会体育施設
サンライズ淡路 〒45-1411
西淡社会教育センター・
西淡グラウンド 〒36-2027
ゆとりっく 〒36-5789
サンブル 〒42-4994
サイクリングターミナル
〒42-5310
三原健康広場 〒42-5630
南淡B&G海洋センター
〒52-2404
阿万スポーツセンター 〒55-0652
賀集スポーツセンター 〒54-0779
文化体育館 〒50-5077
吹上浜野外教育センター
〒55-0948
■公民館等
働く婦人の家 〒43-2326
緑公民館 〒44-3008
西淡公民館 〒37-3028
三原公民館 〒43-5038
南淡公民館 〒50-3048
松帆地区公民館 〒36-2137
湊地区公民館 〒36-2055
津井地区公民館 〒38-0201
丸山地区公民館 〒39-0210
阿那賀地区公民館 〒39-0011
伊加利地区公民館 〒39-0567
西淡志知公民館 〒36-5526
榎列公民館 〒42-2393
八木地区公民館 〒42-5956
市地区公民館 〒42-5957
神代地区公民館 〒42-5958
三原志知公民館 〒42-6343
賀集地区公民館 〒54-0331
北阿万地区公民館 〒55-0055
潮美台地区公民館 〒52-0430
阿万地区公民館 〒55-0046
灘地区公民館 〒56-0001
沼島地区公民館 〒57-0001

～本と心のふれあいの場～

みんなの図書館

☆開館時間/9:30～19:00
ただし、日曜日・祝日は、17:00まで
(緑・西淡公民館図書室は土曜日も17:00まで)
☆休館日/月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)

●2月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1 2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

※○はおやすみです

●おとのさまのじてんしゃ
中川 ひろたか作(佼成出版社)

お城に住むお殿様は、ちよんまげを結ったり、着物を着たり、何かと古くさい。でも、好奇心おうせいなので、町の人々のことが気になっています。そんなお殿様が天守閣から双眼鏡で見つけたものは…。

●エンジェルフライト
国際霊柩送還士
佐々 涼子著(集英社)

●スターバックスCEOだった私が社員に贈り続けた31の言葉 岩田 松雄著(中経出版)

スターバックスCEOを務めた著者が、毎週社員へ送っていた「マネジメントレター」をもとに、これまで学んできたことや経験してきたことを凝縮して、仕事を頑張っている人へ伝える。

●なんていいんだほくのせかい
荒井 良二文・絵(集英社)

●宝くじが当たったら
安藤 祐介著(講談社)

サラリーマンの新堂修一は、大晦日の夜に宝くじで2億円が当たったことを知る。実家のリフォーム、寄付金の電話、昔の彼女…。修一は幸運の波に乗り切ることができるのか? ノンストップ億万長者エンターテインメント

●オニたいじ
森 絵都作/竹内 道雅絵(金の星社)

●キミにも作れる!伝承おもちゃ&おしゃれ手芸
平林 浩著/モリナガ ヨウ絵(太郎次郎社エディタス)

むかしからある伝承おもちゃや、おしゃれなアクセサリ、マフラーやかご、お菓子など、身のまわりにあるさまざまなものの作り方をイラストで紹介。技や知恵を身につけながら、ものづくりのおもしろさを味わえる本。

●プラナリアって何だろう?切っても死なない無敵の生きもの
宮崎 武史著(幻冬舎ルネッサンス)

南あわじ市文化体育館

初回トレーニング講習会 受講者募集

トレーニングルームを利用する場合、初回のみ講習会を受講していただきます。

●対象者 16歳以上の人
●受講料 500円(市内)
※次回利用より200円(市内)
●定員 6人(予約制)
●講習時間 約1時間30分

日	曜日	第1講習	第2講習
16	土	10:00～	15:00～
26	火	14:00～	19:00～

※子ども連れの受講はできません
〒文化体育館 〒50-5077

南淡図書館より 休館のお知らせ

2月20日(水)～28日(木)の間、蔵書点検のため、休館日とさせていただきます。
〒南淡図書館 〒53-0234

第44回阿波おどり体操講習会

▽日時 2月2日(土)
午後8時～
▽場所 南淡公民館
▽費用 100円
〒阿波おどり体操振興協会
〒55-1111

望遠鏡組立教室

▽日時 2月10日(日)
午後1時30分～3時30分
▽場所 三原公民館
▽定員 20人(1人1個)
▽申込 先着順に当日受付
▽費用 2000円
▽その他 小学生以下は保護者同伴

第20回あわじ緩和ケア市民公開講座

▽日時 2月23日(土)
午後1時～4時
▽場所 洲本市健康福祉館
▽講師 ①大北正三氏 ②沼野尚美氏
〒県立淡路病院がん相談支援センター 〒24-5044

みなさんのお役に立ちます

○植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
○施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い(掃除・洗濯・食事支度) など

お気軽にお電話下さい いろんな仕事でもご相談下さい 会員募集中

(公社)南あわじ市シルバー人材センター

広田事業所 TEL / 0799-45-0012
〒 656-0478 南あわじ市市福永 358-1 (三原庁舎内)
福良事業所 TEL / 0799-52-0070
TEL / 0799-42-5339 FAX / 0799-42-6044
西淡窓口 TEL / 0799-36-2083

市指木造阿弥陀如来坐像

この像は松帆北方にある西光寺の本尊です。この寺は片寺とも呼ばれ、江戸時代の文書によるとその由来は、このあたりは三原川の北側に位置し、古式の塩田すなわち潟があったところから、潟寺(片寺)と呼ばれるようになったと伝えられています。

この像は寄木造で、像高が約50cmと小像ではありますが、大きな損傷もなく、美しく形の整った仏像です。銘はありませんが、作風から室町時代後期に作られたものと考えられており、昭和47年に指定されました。

▲光背は後年に補われたものです

南あわじの文化財

▽参加費 小中学生200円、高校生以上500円
※当日のエントリーで1.2kmのコースに参加できます。詳細は市のホームページをご確認ください。
〒市体育協会事務局(三原健康広場内) 〒42-5630

▽参加費 小中学生200円、高校生以上500円
※当日のエントリーで1.2kmのコースに参加できます。詳細は市のホームページをご確認ください。
〒市体育協会事務局(三原健康広場内) 〒42-5630

◆第106回神代天体観測会
▽日時 2月9日(土)
午後8時～
▽場所 神代小学校校庭
▽その他 悪天候時は神代地区公民館でプラネタリウム。保護者同伴

2月の健康カレンダー

● 愛育班活動

内容	日曜日	時間	場所
分班長会議	21 木	9:30~	沼島総合センター

● A型リハビリ教室

内容	日曜日	時間	場所
機能訓練を必要とする 64歳以下を対象(要予約)	22 金	10:00~12:00	緑保健福祉センター

● 健康相談

内容	日曜日	時間	場所
生活習慣病相談・栄養 相談・血圧測定など	4 月	9:00~10:30	三原保健センター
	13 水		緑保健福祉センター
	20 水		西淡保健センター
	25 月		南淡福祉保健センター

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日曜日	受付時間	場所
母親学級	21 木	13:15~13:30	
4か月児健康診査 (24年10月生)	26 火	12:30~13:00	
10か月児健康診査 (24年4月生)	19 火	12:30~13:00	
1歳6か月児健診 (23年7月生)	5 火	12:30~13:00	緑保健福祉センター
2歳児歯科健診 (22年11月生)	15 金	13:00~13:30	
3歳児健康診査 (22年1月生)	12 火	12:30~13:00	
強い歯大好き健診 (21年11月・22年5月生)	1 金	13:00~13:45	
育児相談 (23年12月生) (24年7月生)	6 水	13:00~14:00	南淡福祉保健センター
	13 水		西淡保健センター
	20 水		緑保健福祉センター
	27 水		三原保健センター
食育講座赤ちゃん栄養サロン (24年9月生)	28 木	9:45~10:00	
遊びの教室(予約制)	14 木	9:30~9:45	緑保健福祉センター
発達支援相談(予約制)	14 木	13:30~	

● 献血

日曜日	受付時間	場所
5 火	11:30~16:00	南淡公民館
28 木	14:30~16:30	南淡福祉保健センター



時間外診療病院

月	平成病院
火	平成病院 八木病院
水	中林病院 南淡路病院
木	翠鳳第一病院
金	中林病院
土	翠鳳第一病院

休日応急診療所(区域消防南淡分署横) ☎53-1536

診察日	9:00~16:30	19:00~22:30
3日(日)	畑田卓也 医師	西口 弘 医師
10日(日)	斉藤雅文 医師	穀内純江 医師
11日(月)	横山龍治 医師	鈴木俊示 医師
17日(日)	大鐘稔彦 医師	平山 毅 医師
24日(日)	柴田亮平 医師	高田育明 医師

平日18:00~23:00
土曜13:00~23:00

● 特定保健指導 (YK教室)

内容	日曜日	時間	場所
血液検査・体重・腹囲・ 血圧測定 市国保で特定保健指導対象者 (要予約)	8 金	8:30~10:30	三原保健センター

● 阿波踊り体操 (いずみ会主催)

内容	日曜日	時間	場所
阿波踊り体操	6 水 20 水	10:00~	緑保健福祉センター

※各種教室・相談のお問い合わせは、健康課 ☎44-3004 まで

高齢者を抱える家族の会

認知症高齢者を介護されている人へ
介護の悩みを抱える人同士が、日ごろの思いを話す場です。
日 時 2月13日(水) 14:00~15:00
場 所 三原公民館
☎地域包括支援センター ☎44-3006

ヒブワクチンの接種間隔の変更について

いままでヒブワクチンの追加免疫については、初回免疫終了後1年後となっていました。この度3回目の接種後(接種の開始が0歳7か月~0歳12か月未満の場合は2回目の接種後)7~13か月の間に1回接種することになりました。この間に接種する場合、接種費用は無料です。

ただし、すでにヒブワクチンの追加免疫が3回目の接種から13か月を超えている人(接種開始が0歳7か月~0歳12か月未満の場合は2回目の接種から13か月を超えている人)についても平成25年3月31日までは接種間隔を超えていても無料で接種できます。

☎健康課 ☎44-3004

小児救急医療

◆小児夜間救急電話センター
毎日午後10時~午前6時までの間、島内医師が輪番で小児夜間救急診療を行っています。電話センターへ電話していただく看護師が症状を聞き、必要な時は当日の担当医療機関を紹介します。
☎小児夜間救急電話センター ☎44-3799

◆休日小児救急診療
日曜・祝日・年末年始の午前9時~午後5時までの間、みなと元気館内の洲本市応急診療所において、小児科医の輪番による小児救急診療所を開設し、救急患者に対応しています。
☎洲本市応急診療所 ☎24-6340

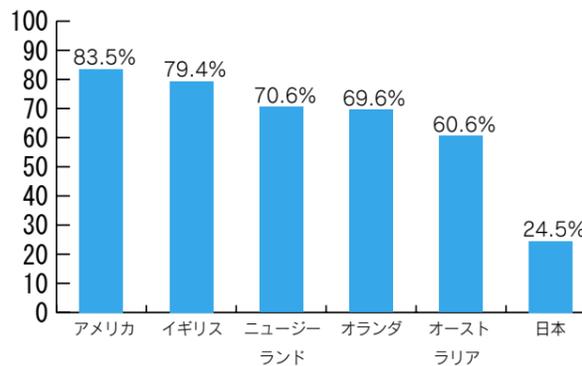
~早期発見早期治療で治りやすい病気~

子宮頸がん検診を受診しましょう!

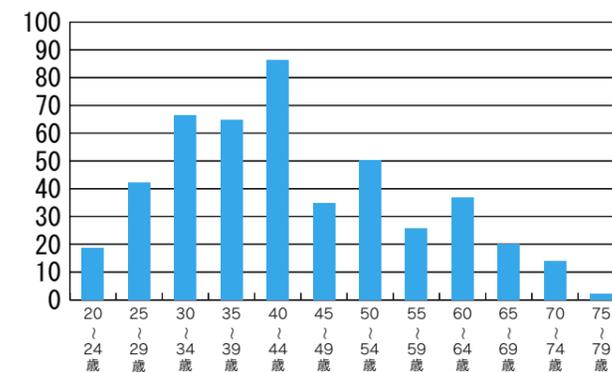
子宮頸がんは、がんが発見されても、早期であれば適切な治療で完治しやすいがんです。しかし、初期には症状がないことが多いため、自分で気付くことがほとんどありません。それだけに、定期的ながん検診が非常に重要ですが、アメリカやイギリスでは約80%という高い受診率なのにもかかわらず日本では約25%と低いのが現状です。

子宮頸がんは、20~30歳代の若い年齢層で罹患率が増加しています。しかし、この年齢層の検診受診率は、市の検診でも低くなっています。若い年齢層の人も2年に1回は検診を受けてください。

市の町ぐるみ健診でも子宮頸がん検診を実施しています(実施時期:6月末~9月上旬。対象:20歳以上の偶数年齢の人)。4月上旬に申込書を各世帯へ送付しますので、お申し込みください。対象になっていない人も、個人的に医療機関(婦人科)で検診を受けることができます。医療機関にお問い合わせください(全額自己負担)。



各国の20~69歳の女性の子宮頸がん検診受診率(2006年)



南あわじ市子宮がん検診年齢別受診率(2012年度)

子宮頸がんの特徴

特徴

- ・子宮の入り口である頸部の表面から発生する
- ・30~40歳代の発生率が高い
- ・20歳代で急増中
- ・初期は自覚症状がほとんどない
- ・ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が発がんとの強い関係がある

症状

- ・初期はまったくない
 - ・茶褐色、黒褐色のおりものが増加する
 - ・不正出血(生理以外の出血)がみられる
 - ・下腹部や腹部が重苦しい、鈍痛がある
- ※少しでも疑わしい症状があった場合は、検診を待たずに医療機関を受診してください。

子宮頸がん予防ワクチン接種事業

子宮頸がんには予防ワクチンがあります(HPVワクチン)。市では中学1年~高校2年までの女子を対象に、接種費用を負担しています。対象者には接種券を送付していますのでご利用ください。



●催し※要申込

行事名 日時 場所・費用等
①絵本読み聞かせ 14日 10:00~11:00 西淡保健センター
②ゆめりんkids 17日 10:00~13:00 働く婦人の家、1家族1000円、13日締切、1組につき大人2人以上で申し込んでください
③リトミック教室 18日 10:30~11:30 働く婦人の家
④2月のお誕生日会 25日 10:45~ 働く婦人の家、100円、お茶・お手拭持参、21日締切
⑤ハンドメイド・コサージュ 3月1日 10:00~11:30 働く婦人の家、1500円、はさみ持参、2月26日締切
⑥親子遠足~東条湖おもちゃ王国へ行こう!~ 3月5日 9:00~16:00 三原健康広場集合、60組、大人2500円・小人500円、お弁当・敷き物等持参



園子育て学習・支援センター ☎42-7703、9:00~16:00

子育て広場

毎日一つはお子さんをほめていますか。悪いところを直すより、良いところに目を向けて認めてあげましょう。子どもに笑顔をもたらす、「自信」や「生きる力」が育ちます。

●出前ひろば (公園感覚の自由あそびの広場、申込不要)

ひろば名 2月の開設日 場所 時間
みどり 1,6,8,13,22,27 緑保健康センター 10:00~
みはら 5,7,14,19,21,26 働く婦人の家 ~
せいだん 5,12,19,21,26,28 西淡保健センター 11:30
なんだん 6,8,15,20,22,27 南淡公民館

●年齢別ひろば※要申し込み

ひろば名 対象 開催日 時間 内容
ひよこ 0歳児 18日 10:45~12:00 離乳食教室、働く婦人の家、300円、食具・前かけ等持参、12日締切
りす 1歳児 12日 10:30~ リズムあそび、働く婦人の家、7日(1歳児)・8日(2・3歳児)締切
うさぎ 2歳児 15日 11:30
ぞう 3歳児 15日

●自由あそびのコーナー (平日9:00~16:00)

場所 内容
働く婦人の家 常設の遊びのコーナー(ふれあいプレイルーム) 自由な時間に親子で遊ぶことができます。

南あわじ市適応教室

何らかの理由で学校生活になじめなくなり、長期の欠席が続いている小学生や中学生が、学校に籍を置いたまま学ぶところが適応教室です。市内に緑教室、三原教室、西淡教室、南淡教室の4教室があります。



教室では該当者と保護者、学校、カウンセラー、関係機関との連携を図りながら、子ども達が自分で考え、体験を通して自分自身や対人関係に自信を持ち、自立する力を回復することで学校への復帰ができるように支援しています。

適応教室は、学校へ行きにくい本人や保護者の心の負担を軽減し、子どもへの適切な対応を図るための相談を実施していますので、学校を通じてご連絡ください。また、電話相談にも応じています。

◆教育相談…社会性や生活習慣の見直しを図り、心身の不安解消に努めます。(適応教室への通室は、該当者、保護者、学校等と相談を進めながら対応します)

◆交流体験…調理実習、野外活動、レクリエーション、スポーツなどの活動をします。(学校、関係機関との連携を図りながら進めます)

園学校教育課 ☎37-3018

広報クイズ

エコキャップ運動を

知っていますか?エコキャップ運動は、キャップのふたをリサイクルしてその収益金でワクチンを寄付する運動です。キャップを燃やさないでCO2の削減にもつながっています。みなさんも今日から身近なエコ始めてみませんか。

さてクイズです。エコキャップは何のキャップでしょう? (ヒントは広報22頁)

正解者の中から抽選で5人の方に、図書カード1,000円分をプレゼント! (当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

■応募方法 (全回答必須)

①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報または南あわじ市に対するご意見・ご感想をお書きの上、情報課までご応募ください。

■応募メ 2月8日(金) ※消印有効

〒656-0472 南あわじ市市善光寺 18-27

南あわじ市役所情報課広報クイズ係 宛 (メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)

kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp



QRコード 携帯電話のバーコードリーダーで読み取り、クイズに応募できます

まちの動き

●人口 50,901人(前月比-17人)

(男) 24,568人(前月比-7人)

(女) 26,333人(前月比-10)

●世帯数 18,888世帯(前月比+7世帯)

※平成25年1月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区) 妻氏名(地区) 婚姻日
松谷友紀浩(志知) 赤井 瞳(洲本市) 12月11日
伊勢 恭典(榎列) 橋本 佳奈(徳島県) 12月12日
砂田 直寛(神代) 秦 教子(洲本市) 12月12日
長尾謙太郎(福良) 篠宮麻沙恵(徳島県) 12月12日
原口 卓也(大阪府) 小林 瑞保(北海道) 12月23日
船瀬 和秀(広田) 渡邊 麻実(大阪府) 12月23日
山面 宏樹(榎列) 鍛冶山栄里(榎列) 12月24日
片山 和哉(八木) 福原 祥子(福良) 12月25日
安場 勇(北阿万) 藤田 麻衣(北阿万) 12月25日
細川 征宏(淡路市) 岡 秀華(淡路市) 12月31日
稲本 清久(広田) 山下垂紀子(洲本市) 1月1日
金一 英男(阿万) 村岡 友紀(阿万) 1月1日
田中 将裕(広田) 谷富友里恵(広田) 1月1日
濱田 洋平(松帆) 永所 知子(淡路市) 1月1日
山崎 一茂(神代) 登 理江(津井) 1月1日
岸上 直生(阿万) 田中 三貴(洲本市) 1月4日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名 年齢 地区 死亡日
柏木 満 71 松帆 12月11日
中尾 英明 85 阿那賀 12月11日
前田 茂樹 62 福良 12月12日
宮本 保 81 八木 12月12日
木本 俊哉 81 阿万 12月13日
島 民子 75 榎列 12月14日
新崎 重喜 83 阿万 12月14日
村本 弘 92 神代 12月14日
朝井とし彦 96 八木 12月17日
池辺秋太郎 86 八木 12月17日
田村 忠美 70 賀集 12月18日
長尾よしの 91 広田 12月19日
奈良一三子 93 八木 12月19日
細池キヤエ 102 八木 12月19日
砂川ゆき彦 104 福良 12月21日
山田 悦男 63 八木 12月21日
田岡小たま 84 阿万 12月22日
井内 實 65 榎列 12月25日
大楠 一夫 82 八木 12月25日
柏木 良子 77 八木 12月25日
村上千賀子 85 阿万 12月25日
倉本半兵衛 99 潮美台 12月26日
武川とよ子 95 八木 12月26日
的崎 進 92 神代 12月26日
清水 虎 83 倭文 12月28日
菅 武次 73 阿那賀 12月28日
堀 章 82 阿那賀 12月29日
山下 保 92 津井 12月29日
藤堂 忠男 71 大阪府 12月31日
中川 尚子 42 北阿万 12月31日
櫻井美恵子 85 湊 1月2日
西岡あや子 81 福良 1月2日
長坂 泰行 82 福良 1月3日
松本 勘吉 81 灘 1月3日
水田 勝 83 福良 1月4日
倉川 春松 86 灘 1月5日
高瀬 廣志 82 賀集 1月5日

出生 はじめまして、すこやかに

赤ちゃん 性別 保護者 地区 出生日
久米 陽向 女 浩 司 賀 集 12月2日
長岡 怜那 女 英 輝 市 12月2日
陸山 結心 男 鉄 行 榎 列 12月3日
亀井 夢珂 女 瑞 穂 市 12月3日
宮本 龍成 男 成 記 神 代 12月3日
宮崎 利央 男 卓 司 広 田 12月4日
福森 愛子 女 淳 一 広 田 12月6日
木下 彩 女 智 章 市 12月10日
斑鳩 巧 男 真 司 阿 万 12月11日
浦崎 彩葉 女 健 次 広 田 12月12日
奥野 葵結 女 宏 樹 市 12月12日
富田 康介 男 諭 湊 12月12日
波戸崎 夏鈴 女 大 助 福 良 12月12日
南 聖菜 女 侑 作 榎 列 12月13日
西谷 星奈 女 寿 洋 榎 列 12月15日
魚崎 陽葵 女 義 人 伊 加 利 12月16日
古川 空澄 男 博 隆 賀 集 12月16日
松下 暖和 男 雅 俊 市 12月17日
石山 方菜 女 靖 津 井 12月18日
齋藤 力生 男 和 樹 市 12月18日
牧 大智 男 哲 章 広 田 12月18日
久留米 晏歩 女 伶 行 伊 加 利 12月21日
谷川 心優 女 未 来 神 代 12月21日
中野 笑瑠 女 弘 基 東 京 都 12月21日
土居 洗大 男 達 也 賀 集 12月22日
野口 空真 男 浩 志 市 12月24日
田中 結彩 女 省 吾 広 田 12月26日
町口 新樹 男 光 夫 加 古 川 市 12月26日
水谷 莉愛 女 考 走 湊 12月27日
豊田 和輝 男 哲 也 湊 12月30日
赤坂 結愛 女 亮 福 良 1月1日
坂口 鏡晟 男 直 也 岡 山 県 1月3日
飛田 真理菜 女 直 幸 福 良 1月4日
飛田 潤之介 男 紘 志 福 良 1月5日
白鳥 青陽 女 武 松 帆 1月9日

心のかげはし



- 阿那賀診療所 ☎39-0668 (月・木曜日) 9:00~12:00 14:00~17:00 (火・金曜日) 9:00~12:00 16:00~17:00 (水・土曜日) 9:00~12:00
伊加利診療所 ☎39-0886 (火・金曜日) 14:00~15:30
灘診療所 ☎56-0655 (月・金曜日) 9:00~12:00 14:00~17:15 (火・木曜日) 9:00~12:00 午後=往診・検査
沼島診療所 ☎57-0030 (月~金曜日) 9:00~12:00 14:00~17:15



1つ1つのエコキャップが善意の塊

エコキャップ運動を推進する消費者協会



▲福良小学校児童会委員からエコキャップを受け取る北条消費者協会会長

福良小学校で社会貢献を目的に集められたペットボトルキャップ(エコキャップ)が1月17日、同小児童会から市消費者協会に寄贈されました。

消費者協会では環境問題への取り組みとして日頃の身近なことで何か社会のためにできることがないかと考え、平成22年度からエコキャップ運動を始めました。この運動はNPO法人全国エコキャップ推進協会を通じ、発展途上国の子どもたちにポリオワクチンを寄贈したり、集めたキャップをリサイクル品として子どものおもちゃなどに生まれ変わらせ、また燃やさないことで

地区の恒例行事にしたい手作りイベント

丸山地区で「クリスマスin丸山」が開催



▲ファイナーレで舞台上に集合した出演者たち

子どもから高齢者まで地区のみんなで楽しめるイベントをつくろうと「クリスマスin丸山」が昨年12月21日、丸山地区公民館で開催されました。地域の人たちが創意工夫と協力をしながら、音響や照明にもこだわって、単なる披露ではなく、よりレベルの高いステージをめざして練習に励みました。

第一部は地域の人たちによる歌自慢、第二部はプロのシャンソン歌手や口笛演奏者による舞台上で盛り上がりを見せた。同地区には「晴海ヶ丘」の新興住宅地があり、島外から定住された人たちの経験や技術を生かして、今回、プロデュースや総務会社も地元の人たちで行いました。

丸山地区では、今回初めての試みで開催したこのイベントをこれからも地域の活性化と一体化に貢献できるよう、恒例の行事にしたいと話しています。

ナルトサワギク駆除大作戦

兵庫県グリーンスクールを受賞の沼島中学校

沼島の生態系を守るため外来種であるナルトサワギクを駆除しようと12月19日、沼島中学校生徒会が中心となり「ナルトサワギク駆除大作戦」が行われました。

生徒たちは「沼島を知る活動(自然班の活動)」を通して、沼島に昔から生息する植物の生存が脅かされていることを知り、2年前から自然環境を守る同活動を実施しています。



▲駆除大作戦を終えた沼島中学校の生徒たち

みんな仲良く過ごしてね

志知幼稚園



▲みんなで描いた「なかよしのいけ」の絵と一緒に記念撮影

陸の港西淡に志知幼稚園児による絵が寄贈され1月17日、記念撮影を行いました。

昨年7月に陸の港西淡内の池に放した合鴨の雛の成長を園児たちはずっと見守ってきました。昨年12月には池の鳥たちが仲良く過ごしてほしいとの思いから「なかよしのいけ」と名づけました。

この度寄贈された絵は、4歳児・5歳児15人により描かれた作品で、園児たちが図案を考えそれぞれの良いところ



▲大きく育った合鴨に手を振る子どもたち

を合わせた合作になっています。園児たちは「(合鴨たちが)大きく育ってくれてうれしい」と話してくれました。

ボランティアガイド語り部会

観光ボランティアガイド「国生みの里」



▲国生みの里のメンバーによる国生み神話の解説

市観光ボランティアガイド「国生みの里」による「古事記1300年編纂 おのころ島とくにうみものがたり」と題した語り部会イベントが、12月8日、おのころ島神社(榎列)で行われました。

この日はたくさんさんの地元の小中学生や地元の人々が参加。おのころ島神社参集所で国生みの里のメンバーによるプロジェクターを使った古事記や国生み物語の分かりやすい解説に

聞き入りました。その後ボランティアガイドによるおのころ島神社のガイドや境内にたずむ三つ葉の松の葉拾いをし、みんなで楽しみました。最後には参加者全員へくとうみの絵本と絵馬がプレゼントされました。



▲おのころ島神社のガイドを受け取る子どもたち

おめでとう

全国スポーツ推進委員会功労者表彰

淡路、兵庫県の体育指導員の普及やスポーツ振興に貢献したとして受賞しました。



▲前川さん

優良PTA及び功労者表彰(日本PTA全国協議会)

食育をテーマとしたPTA活動などが評価され榎列小学校のPTAが優良PTA表彰を、昨年度同小PTA会長や県PTA副会長で活躍された杉本和也さんが功労者表彰を受賞しました。



▲杉本さん

◆優良PTA表彰
榎列小学校PTA
◆功労者表彰
杉本 和也さん(榎列)

兵庫県表彰

こころ豊かな美しい兵庫の実現に貢献している個人・団体に贈られました。

- ◆自治賞
喜田久美子さん(八木)
- ◆こころのとり賞
金崎ちづみさん(倭文)
金山 正子さん(広田)
龍本美智子さん(沼島)
西島 敏子さん(松帆)
堀川 育子さん(淡)
山崎 洋子さん(阿那賀)
- ◆くすのき賞
安住寺グループ(倭文)
- ◆あわじ「マジック」さん(市)
- ◆みどりの章
池尻八重美さん(淡)
岡田美智子さん(広田)
沖 俊作さん(福良)
柏木ひろこさん(倭文)
片山 隆治さん(倭文)

淡路農林水産祭表彰

農林水産業の発展などで貢献した人たちに贈られました。

- ◆農林水産功労賞
居内 徹さん(市)
北川 重夫さん(賀集)
岡本 和幸さん(阿万)

水産まつり

市内で獲れた旬の新鮮な魚の振舞い、豊漁祈願餅まき、種苗放流などを行います。獲れたての魚をぜひ味わってください。振舞いは午前10時頃開始。ただし、なくなり次第終了となります。

☎水産振興課 ☎ 37-3013

《振舞い内容》

- ・あおりいかの天ぷら（南淡漁協）
- ・はげの味噌汁（沼島漁協）
- ・フグのてっさ、雑炊（福良漁協）
- ・焼きあなご、新わかめのしゃぶしゃぶ（南あわじ漁協）
- ・鰻、太刀魚の天ぷら（湊漁協）



日時: 2月2日(土) 午前9時～正午
場所: 灘漁港

子ども伝統芸能発表会

市内各地で伝承されている伝統芸能を子ども達(12団体出演予定)が披露します。お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

☎子ども伝統芸能交流実行委員会(生涯学習文化振興課内) ☎ 37-3020

《発表内容》

だんじり唄「玉藻前旭袂 三段目 道春館の段」(榎列小学校)、音頭唄「沼島音頭(白滝流し)」(沼島中学校音頭グループ)、人形浄瑠璃「鬼一法眼三略巻 五条橋の段」(三原中学校郷土部)、踊り「豊年杵踊」(賀集小学校) ほか



日時: 2月9日(土) 午後1時～4時30分
場所: 三原公民館

オリンピックメダリスト

池谷幸雄 体操教室&講演会

池谷幸雄さんを講師に招き体操教室(マット運動、鉄棒)と講演会を開催します。※体操教室を受講するには事前申し込みが必要です。

☎市体育協会(三原健康広場内) ☎ 42-5630

《体操教室》

対象 市内の年中児～小学2年生
定員 100組(先着順)
参加費 無料
申込期間 2月5日(火)～15日(金)
※詳細は市のホームページをご確認ください

日時: 3月2日(土) 午前10時～
場所: 文化体育館



ゆめるんフェスティバル

市内の就学前児童の親子を対象にNHKみんなのうたでも大活躍の「ケロポンズコンサート」を開催します。午前の部と午後の部の入れ替え時にははしご車やパトカーもやってくるよ! 家族みんなで参加してね!!

～ 申込締切は2月8日(金) ～

参加には事前申し込みが必要です。申込書に必要事項を記入の上、各保育所(園)、幼稚園、市役所総合窓口センター、子育て学習・支援センターに提出してください。なお、右のQRコードを読み取って携帯電話からも申し込みできます。



ゆめるんもフェスティバル当日、たくさんのお友達に会えることを楽しみにしてるよ! 待ってるからね!!

☎市子育て力向上推進協議会事務局(少子対策課内) ☎ 44-3040

日時: 3月10日(日) 午前11時～、午後2時～
場所: 文化体育館

平成24年度 南あわじ市
ゆめるんフェスティバル

参加無料

面白さは、宇宙的!
うたってあそぶ!

ケロポンズ
コンサート

NHK「みんなのうた」や「おかあさんといっしょ」でも大活躍!
オリジナルあそび歌やあそびを提供!

預かり保育あります!